

はちまんたい議会だより

# キカイのひろば

No. 79  
2025年(令和7年)  
5月8日



## みんな友達 ずっと友達

— 松尾保育所 —

### 主な内容

- 特集記事…………… P 2
- 7年度予算…………… P 4
- 3月定例会…………… P 7
- 一般質問…………… P 10



議員席に座る平館高校生の様子

## ハチタン議会を開催

令和7年2月19日、八幡平市議会議事堂で、平館高校生と八幡平市議会議員による「ハチタン議会（模擬議会）」が開催されました。平館高校では、「八幡平探究（ハチタン）」という授業を通じて、地域の事業所や観光地を訪れ、地域の魅力や課題を研究しています。ハチタン議会では、その研究成果を発表するとともに、高校生が政治や地方行政に対する関心を高めることを目的に、主権者教育の一環として初の模擬議会形式で行われました。高校生が研究成果をもとに質疑を行い、その質問に対して議員が答える形で実施されました。

# 知ってほしいこと！ お知らせしたいこと！

## 平館高等学校について



ハチタンの成果を発表する生徒たち

## 主な質疑の内容

- Q** 安代りんどうの認知度を上げる方策について伺う。
- A** 東京オリンピックや冬季国体などのビクトリーブーケで知名度向上に努めてきた。現在は、海外への販売戦略を展開している。
- Q** 平館駅のベンチ・壁・看板に漆を塗ることで、利用者や観光客が増えるのではないかと考えるが見解を伺う。
- A** 漆を塗ることで、耐久性、耐水性、防腐蚀性などの効果がある。駅の漆塗りにかかる費用や効果については今後検証が必要と考える。



## 沿革と概要

岩手県立平館高等学校は、昭和23年7月7日に県立沼宮内高等学校平館分校（定時制）として設立されました。翌年、昭和24年4月1日には全日制も併設され、県立平館高等学校として独立しました。現在は、普通科と家政科学科があり、それぞれに専門的なコースが設置されています。普通科は「就職コース」と「進学コース」、家政科学科は「ライフデザインコース」と「コミュニケーションコース」があります。令和7年4月現在、普通科の生徒数は61名（男子45名・女子16名）、家政科学科の生徒数は17名（男子10名・女子7名）で、全体で78名の生徒が在籍しています。また、学校の校訓は「開拓者精神」で、「自勝（自分の欲望に勝つ）」「自強（自分の力でやっていく）」「自尊（自分にプライドを持つ）」を掲げ、これらの精神をもとに自ら課題を見つけ、主体的に解決に取り組む姿勢を大切に、他者と協力できる人材育成を目標に地域との連携や特色ある教育活動を展開している学校です。

## 魅力と特徴

スキー部は岩手県高等学校体育連盟指定強化拠点校（男女）、相撲部は岩手県スポーツ特別強化校、家庭クラブは絶滅危惧種でもあるムラサキを増やす「ムラサキプロジェクト」や、その根を染料として使用する紫根染の活動が全国から評価されています。生徒一人一人の個性や進路に合わせた学びが提供され、自己管理能力や協力の大切さを学び、社会で活躍できる力を身に付けることができます。

## 学科・コース紹介

**普通科「就職コース」** 簿記、情報処理といった商業科目を学ぶことができます。

**普通科「進学コース」** 進学実現のため、5教科のほか実技教科も偏りなく学ぶことができます。

**家政科学科「ライフデザインコース」** 保育・福祉の分野の科目を学び、福祉・事務系への就職や保育・福祉系の進学に対応します。

**家政科学科「コミュニケーションコース」** 地域文化に密着した科目を学び、地域産業などへの就職や調理・栄養など食に関する分野への進学に対応します。



高校生からの質問に答弁する議員

- Q** 市のコミュニティバスはこれまで乗っても1000円で乗れる。運行にかかる財源について伺う。
- A** 運行事業にかかる不足額は約1億100万円であり、過疎対策事業債や特定防衛施設周辺整備調整交付金などが不足分の財源として充てられている。
- Q** 市の特産品は多くの種類があるが、知られていないものも多くあることが分かった。販路拡大のための取り組みについて伺う。
- A** 市の特産品は多くが個人や小規模企業によるものである。そのため、市商工会や

## 工藤隆一議長

近年、選挙の投票率は低下傾向にあり、若者の政治参加が課題であるため、主権者教育の推進が求められています。これから有権者となる平館高校生が、当市の課題や活性化策を考えることを通じて、政治や選挙への関心をより一層高めることを目的に「ハチタン議会」を開催しました。ご尽力いただきました平館高校の生徒、教職員の皆さまに深く感謝いたします。

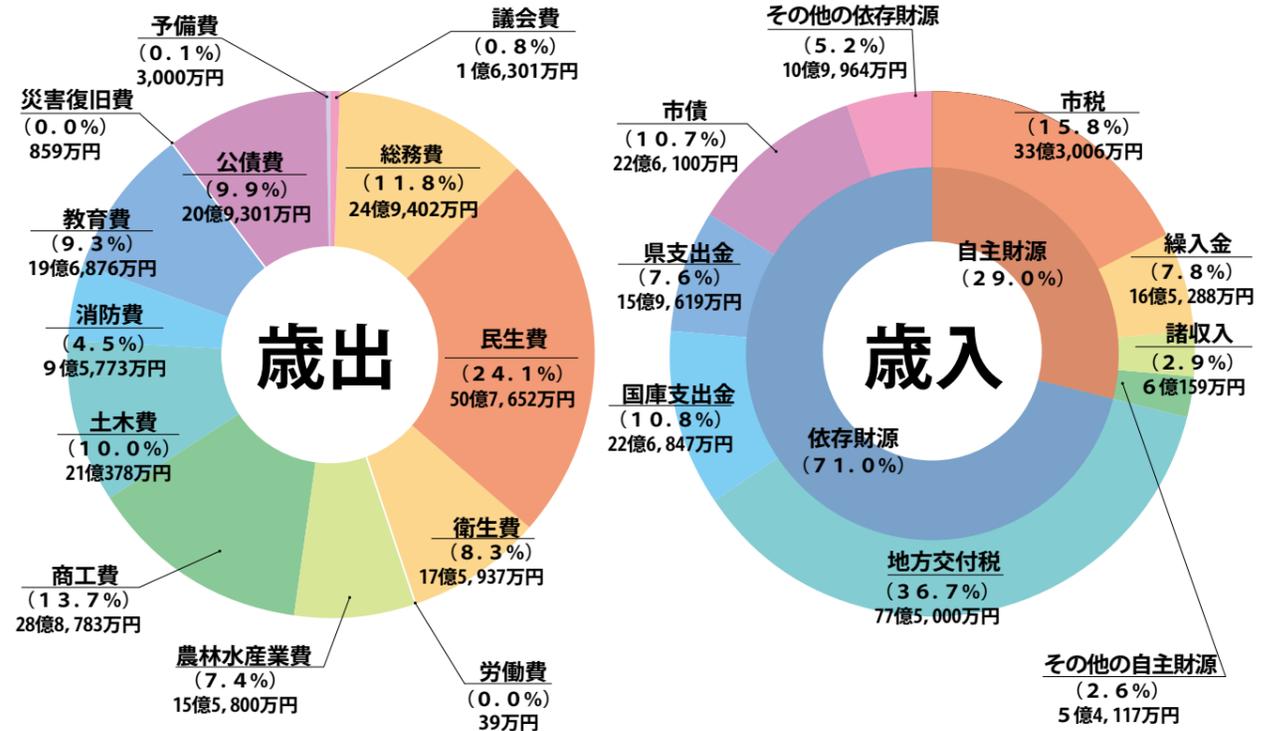


校の生徒、教職員の皆さまに深く感謝いたします。

# 一般会計予算額は 211億100万円

— 前年度比28億2,200万円(15.4%)増 —

## 7年度 予算



※ 構成比と金額は、各項目を四捨五入していますので、合計は必ずしも一致しません。

### 予算特別委員会での主な質疑

- Q** 7月に参議院議員通常選挙、9月に市長選挙と市議会議員補欠選挙、8年4月には市議会議員選挙がある。投票率の向上を図るため、主権者教育が必要では。主権者教育として、7年度は小中学生による「子ども議会」の実現に取り組みしていきたいと考えている。
- A** 市制施行20周年記念事業について、次代を担う子どもたちの関わり方は。8月31日に開催を予定している記念式典では、子どもたちが関わることで、アトラクションを予定している。また、それ以外の取り組みについても教育委員会の内部で検討中である。
- Q** J R花輪線利用促進事業のエキタグスタンプラリーの内容は。
- A** エキタグスタンプラリーとは、電子タグにスマートフォンをかざすことで、駅ごとにスタンプを取得できるデジタルスタンプラリーである。道の駅の紙のスタンプラリーのデジタル版で、駅への来場者を増やしていきたいと考えている。
- Q** コミュニティバス運行事業について、7年度に西根・松尾でデマンド方式を導入する予定は。
- A** デマンド交通の実証試験を行う予定である。具体的には、システムの検討や運行方法を模索し、市内の交通事業者と協力して運行を実施する。

### 敬老の日を中心とした敬老会を実施している自治会が多いが、年度内に実施する場合でも事業は交付対象となるのか。

- A** 地区によっては新年会などで敬老会と一緒にやっている自治会もある。そのような敬老会の実施についても補助金の交付対象となる。
- Q** 花き品種開発事業について、昨年度大発生したオオタバコガの対策は。
- A** 7年度はオオタバコガの発生予測の箇所を増やし、生産者へ情報共有しながら予防、予測に努める。
- Q** 担い手育成支援事業に関連して、地域の農業や農地の課題解決に向けて策定した地域計画の現状と課題を伺う。
- A** 地域計画は策定済みだが、具体的に農地の集積は進んでいない。今後は、地域計画に基づいて毎年話し合いを行い、農地の集積を進めていく予定である。
- Q** 有害鳥獣駆除事業のクマ対策システム改修業務委託料について、具体的な内容を伺う。
- A** 昨年より運用している熊出没情報システムは、地図が見づらいという声があり、7年度からはGoogleマップに出没情報を表示できるように改修する。
- Q** 市繁殖育成センターで市外の牛を受け入れる可能性は。
- A** 市外からの受け入れについては、指定管理者と協議をしながら、早急に結論を出していく。

### 予算特別委員会での主な質疑

- Q** 昨年度と比較して、歳入の市税は全体で約1億円の増収が見込まれている。その主な要因について伺う。
- A** 市税の増収の理由は、給与所得の上昇に伴う個人住民税の増収、地熱発電関連法人の業績向上が見込まれることによる法人住民税の増収、さらに、発電関連法人の取得財産の増加が見込まれることによる固定資産税の増収である。
- Q** 7年度のふるさと応援寄附金の予算額は3億円であるが、6年度の予算額は2億円となっている。前年度から1億円増額する根拠は。
- A** ふるさと納税の実績は5年度が2億円であり、6年度の2月末時点での実績は2億3千万円である。これを踏まえ、7年度の目標を3億円に設定した。
- Q** 国の地方経済・生活環境創生交付金とデジタル田園都市交付金の違いは。
- A** 基本的にはデジタル田園都市交付金を引き継いでいるが、ソフト事業にも対応できるなど用途の幅が広がった。
- Q** (仮称)大更駅前顔づくり施設建設工事費は、補正による増減があり、非常に複雑である。今年度の予算を含めた債務負担行為の金額について、状況を伺う。
- A** 工事契約額は19億7340万円、債務負担行為内である。追加があっても19億円に収まる見込みである。

もうすぐパパママ教室の様子

**母子保健事業**

【予算額】 5,956万円

【事業内容】 妊娠期から子育て家庭に寄り添い、安心して出産や子育てができるように各事業を実施する。

サイクルトレイン実証実験ポスター

**公共交通機関利用促進事業**

【予算額】 3,544万円

【事業内容】 J R花輪線の利用促進を目的に利用促進事業(カード作製やエキタグスタンプラリー)を実施する。

ANNIVERSARY 20th

市制20周年記念事業ロゴマーク

**市制施行20周年記念事業**

【予算額】 1,978万円

【事業内容】 令和7年9月1日に市制20周年を迎えることから、記念誌の作成や式典などを実施する。

## 八幡平市交流複合施設条例や 当初予算など36議案を可決

今回は  
報告 1件  
市長提出議案 32件  
議員提出議案 4件  
請願 1件



3月定例会議案採決(議案第26号)

### 予算特別委員会での主な質疑

**Q** 大更駅前拠点施設整備事業について、維持管理費を当初の8000万円前後から1億5千万円に増額した理由は。  
**A** 当初の試算では、施設全館を市で管理運営することを想定していたが、最終的に図書館や子育て施設を含めた全ての施設を指定管理としたためである。また、近年の人員費や物価の高騰も影響して、最終的にこの金額になった。

**Q** 物産振興事業において、新しく産業まつり開催事業費補助金250万円が計上されている。内容と開催時期は。  
**A** これまで山賊まつりが実施されてきたが、農産物をはじめとする市内のさまざまな産業をPRするイベントがなかったことから、産業まつりを開催する。開催時期については、農産物が出そろった時期で調整している。

**Q** 企業誘致推進事業として2億5924万円が計上されている。過去5年間を見ると、誘致する企業によって支援額が540万円から3億1700万円と大きく異なっている。一方、雇用者数が1100人前後で変わらない理由は。  
**A** 企業が支援を受ける際に従業員を増員することが要件になっている。しかし、市全体をみると、機械化や効率化が進んでおり、雇用者数は横ばいまたは若干減少している傾向にある。

**Q** 中小企業振興資金預託金1億2千万円の管理について、誰が管理するのか。  
**A** 1億2千万円は各銀行に配分され、それぞれの銀行が管理することになっている。観光振興対策事業の委託料に外国人観光客受入基盤整備・情報発信業務委託料300万円、八幡平市観光動向分析調査等業務委託料600万円の合計900万円が計上されている。市観光協会による新しいDMOが承認された場合、委託先はどちらになるのか。  
**A** 市観光協会のDMO申請が承認されれば、市観光協会への委託を進めることになる。その際、現在の八幡平DMOは認定を取り下げる申請を行うことになる。八幡平DMOの今後については、新たな組織体制が整った後、具体的な事業内容を改めて示してもらうことになっている。

**Q** 図書館管理事業の新図書館管理用備品購入費1億4754万円の内訳は。  
**A** 書架を1億766万円、図書館用備品を3050万円、システムを794万円、職員用パソコンを144万円と想定し、予算を計上している。

**Q** 体育施設維持管理事業の総合運動公園野球場グラウンド改修工事について、内野の表土には水はけの良いチャンピオンサンドを使う予定はあるのか。  
**A** 現在、設計業務を行っているところであり、意見を踏まえて土の種類については検討していく。

### 八幡平市地域交流センター条例可決

【議案第4号】八幡平市地域交流センター条例

(仮称)大更駅前顔づくり施設内に八幡平市地域交流センターを設置しようとするものです。

**Q** 施設の使用料に消費税の表示がないが、消費税はどのように扱つか。  
**A** 使用料の消費税については、内税で設定している。

**Q** 施設の維持管理費について、債務負担行為3年間で4億5千万円となっている。当初の説明と違うのでは。  
**A** 最終的に年間で1億5千万円を見込んでいます。最大でかかる想定される金額で、詳細は現在精査中である。

**Q** 施設の休館日について、条例では「原則なし」となっているが最低限の休館日を定めておくべきではないか。  
**A** 条例では休館日は定めがないが、指定管理者が決まり次第、具体的な休館日を設定し、市民に周知する。

### 市子育て世代活動支援センター設置

【議案第5号】八幡平市子育て世代活動支援センター条例

(仮称)大更駅前顔づくり施設内に八幡平市子育て世代活動支援センターを設置しようとするものです。

**Q** 条例第1条にある「中学校就学の始期に達するまでの者とは、ハロウ安比校の年齢該当者も含まれるのか。  
**A** ハロウ安比校に通学している児童についても、同年齢であれば利用可能である。

**Q** 職員の見守り体制は。  
**A** 大きな遊具の付近には職員を配置し、遊び方の指導や安全確保に努める。保護者1人に対して子ども3人まで利用できるという制限は、実際の子育て現場の状況に合っているのか。  
**A** 他の類似施設の基準を参考にし、保護者1人が安全に見守れる人数として3人と設定した。



市総合運動公園野球場

#### 体育施設維持管理事業

【予算額】 5億120万円

【事業内容】 体育施設および付随物品などの適正な維持管理や総合運動公園野球場グラウンド改修工事を行う。



市立図書館

#### 図書館管理事業

【予算額】 2億2,065万円

【事業内容】 図書館の管理運営および新図書館の図書資料や書架の購入を行う。



建設中の顔づくり施設

#### 大更駅前拠点施設整備事業

【予算額】 19億9,412万円

【事業内容】 (仮称)大更駅前顔づくり施設を中心に大更駅前周辺のにぎわいを創出する。



### 質問した事項

- 渡辺 義光 議員 (市民クラブ).....10**
  - ・八幡平市職員心得五力条の実践と意識改革について
  - ・社会科副読本を教材にした学習発表会について
- 立花 安文 議員 (八起会).....11**
  - ・市指定無形民俗文化財の振興について
  - ・平館高校の「いわて留学」について
  - ・空き家、宅地バンクおよび市の住宅用地販売について
  - ・佐々木市政のこれまでの総括と今後の抱負について
- 工藤 直道 議員 (自由クラブ).....12**
  - ・関係人口創出について
  - ・外国人児童・生徒の日本語指導について
  - ・高齢者福祉の現状と支援策について
  - ・民生委員のなり手不足について
- 羽沢 寿隆 議員 (八起会).....12**
  - ・遊休農地の現状について
  - ・商工業者の支援について
- 高橋 悦郎 議員 (日本共産党).....13**
  - ・大更駅周辺および隣接地域のまちづくり環境整備基本計画について
  - ・市の繁殖育成センターについて
  - ・子育て支援について
- 外山 一則 議員 (八起会).....14**
  - ・10年後見据えた農業施策について
  - ・当市のインフラ管理について
  - ・空き公共施設の活用状況について
- 北口 功 議員 (無会派).....14**
  - ・高齢者等温泉館管理運営事業について
  - ・観光事業について
  - ・新図書館の電子書籍計画について
- 田村 正元 議員 (八起会).....15**
  - ・子育て支援と学校教育について
  - ・観光振興対策と今後の振興計画について
- 工藤 多弘 議員 (松西会).....16**
  - ・(仮称)大更駅前顔づくり施設について
  - ・観光振興について
- 齊藤 隆雄 議員 (日本共産党).....16**
  - ・給食費の無償化について
  - ・訪問介護について
  - ・田山多目的グラウンドの整備計画について
- 熊澤 博 議員 (自由クラブ).....17**
  - ・高齢福祉の在り方について
  - ・酪農・畜産の振興の在り方について
  - ・稲作経営の在り方について
- 古川 津好 議員 (松西会).....18**
  - ・市の観光事業と(株)八幡平DMOについて
  - ・行政訴訟について



わたなべよしみつ 渡辺義光 議員



## 八幡平市職員心得五力条 実践と人材育成に努める



週初めの朝礼で五力条唱和の職員

**問** 平成20年4月1日に市職員一同が市民に向けて決意表明した八幡平市職員心得五力条を全職員が自覚し市民サービスや自己研修に努めていることに敬意を表す。一方で自治会活動などに職員がもっと参加してほしいとの声や課題がある。

**市長** 職員の地域行事への参加は地域の現状や住む人を知る貴重な機会で自身の成長にもつながる。皆さんと共に考え、一緒に活動することは、まちづくりの原点である。職員一人一人の資質向上と能力開発を図り期待に応えるよう督励する。

**問** 4月1日から組織の横断的対応、行政サービス向上のため部制が施行される。職員のスキルアップ、意識改革をどう進める考えか。

**市長** 人材育成は重要な施策である。効率的事務執行、状況判断、政策形成能力向上など職員研修を強化する。

**副読本の活用例として評価する。現場学習の拡大策は。**  
**教育長** 副読本を活用し地域の先人や伝統を学び郷土愛、誇りある児童生徒の育成に努める。議員からご指摘のあった八幡平市略年表に数力所の誤りがあった。監修者として深く陳謝する。



たちばなやすふみ 立花安文 議員 (八起会)



## 指定無形民俗文化財振興 必要に応じて支援を検討

**問** 安代地区郷土芸能まつりは、無形民俗文化財の貴重な発表の場であり、開催が継続できるように市が助成金を交付して保存と振興を図ってはどうか。

**市長** 民俗芸能は、発表機会に恵まれないと消滅する恐れがあることは承知しており、郷土芸能まつりは必要に応じて支援を検討したい。

**問** 市制20周年記念事業で郷土芸能フェスティバルを開催してはどうか。

**市長** 現時点では予定をしていないが、市民の皆さんが体験できるように機会を創出について、保存伝承団体などから意見を聞き、研究したい。

**問** 無形民俗文化財の電子映像記録化の進捗状況と収録した映像のDVD販売の予定は。

**市長** 活動している全ての団体の映像記録保存が終了した。日本芸術文化振興会の助成事業で行ったことからDVDの一般販売はできないことになっている。

**市長** 湯沢地区、柏台地区とも一區画が販売に至っていない。両地区とも直近の販売から20年以上経過していることから、不動産鑑定評価による適正流通価格と販売価格の比較による価格の見直しを検討する。

**問** 販売価格を見直して売ってはどうか。

**市長** 活動している全ての団体の映像記録保存が終了した。日本芸術文化振興会の助成事業で行ったことからDVDの一般販売はできないことになっている。

**問** 湯沢や柏台の宅地販売価格を見直し



小屋畑田植踊りの練習風景

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



くどうなおみち 工藤直道 議員 (自由クラブ)



## 市の関係人口創出拡大は 八幡平市応援市民制度で

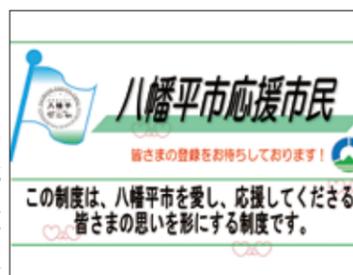
**問** 移住に至らないまでも地域外の人材が、地域づくりの担い手となる仕組みが必要と考える。関係人口創出についての見解を伺う。  
**市長** 令和元年度から実施している八幡平市応援市民制度を継続し、7年度は東京や仙台市で関係人口創出

のためのイベント開催も検討していく。  
**問** 総務省では、都市住民と地域のマッチング支援をする中間支援機能の必要性が指摘されているが。  
**市長** 8年度に開所する移住定住センターを中心に移住者を中核とした中間支援

を行う団体のサポートなど、関係人口のさらなる創出が図られるよう努めていく。  
**外国人児童支援は**  
**問** 市内の小学校で、日本語指導が必要と思われる児童数を伺う。  
**教育長** 松野小学校に在籍

する8名で、全員がハロウインターナショナルスクール安比校の関係者である。  
**問** 児童・生徒への日本語指導については、子どもたちが個々の能力を發揮できるように、教育体制が整っているのか。  
**教育長** 小型翻訳機を活用

するなど可能な範囲で支援しているが、体制整備までには至っていない。7年度には、県教育委員会から「外国人児童生徒等教育推進体制モデル指定研究事業」の指定を受け、大学や国際交流協会などと連携を図り指導体制を構築していく。



八幡平市を応援して下さる制度



はざわひさたか 羽沢寿隆 議員 (八起会)



## ペイペイの利用上限は 最大5万円の20%還元



ペイペイの支払い画面

**問** 消費下支え支援事業でペイペイのポイント還元がある。評価はするが操作に不慣れな方への対応方法は。  
**商工観光課長** 昨年度と同様に市役所や商工会で個別の相談会を複数開催する。  
**問** ペイペイ対象の店舗数と利用上限の金額を伺う。

**商工観光課長** 対象店舗は市内商店の約4割に当たる220店舗で、最大5万円の20%が還元になるため、1万円が上限である。  
**遊休農地の現状は**  
**問** 離農や高齢化による非農地、遊休農地の推移は。

**農業委員会会長** 本市の遊休農地の面積は、令和3年度が412畝、4年度が404畝、5年度が395畝となっている。  
**問** 遊休農地対策として漆の植栽がある。二戸市では補助を出して、漆の植栽を推進している。当市でも検討

しているか。  
**問** 遊休農地対策として漆の植栽がある。二戸市では補助を出して、漆の植栽を推進している。当市でも検討

例があるのか伺う。  
**市長** 外国人観光客によるオーバーツーリズムの問題は発生していないが、今後も外国人観光客の増加が予想されることから、全国での対策事例を参考に市民の生活や観光資源に影響のないよう努める。



たかはしえつろう 高橋悦郎 議員 (日本共産党)



## 顔づくり施設の維持費は 年間1億5千万円と試算



早期の拡幅工事が必要な松子踏切

**問** 大更駅の利用者は東口の直接乗降を求めているが。  
**市長** JR東日本との協議では、複数の改札設置は難しいとのことである。  
**問** 大更駅周辺開発計画には、松子踏切の拡幅工事が計画されているが。  
**市長** 9年度の工事着手で

JR東日本と調整している。  
**問** 大更駅前線商業用地の販売契約の状況は。  
**市長** 現在は1業者のみの契約である。今後は市外業者を含めて再募集していく。  
**問** 顔づくり施設が完成した後の維持管理費は。  
**市長** 年間に1億5千万円

と試算している。うち9千万円は人件費で施設内には39名の職員を配置する。  
**繁殖育成センター**  
**問** 現在の受け入れ頭数と施設の経営収支を伺う。  
**市長** 最大で約940頭の受け入れが可能である。現

在は328頭となっている。7年1月末時点の損益の経営収支は、約1220万円の赤字である。  
**問** 管理者であるJA新しいわてを支援すべきでは。  
**市長** 施設の管理運営は利用料金で賄うことにしているため、今後もこの方針は

変更しない。  
**問** 利用頭数を増やすため、他の自治体からの受け入れはできないのか。  
**市長** 国の畜産クラスター事業を活用しているため、策定した計画を見直すことで他の自治体から受け入れ可能になる。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



そとやまかずのり  
**外山一則** 議員  
(八起会)



## 10年後見据えた農業施策 地域計画を基に支援する



ほぼ現状維持の10年後の目標地図

**問** 地域計画の目標地図作成期限は、令和7年3月末であるが、進捗状況は。  
**市長** 3月中旬には、28地区全ての地域計画が策定済みとなる見込みである。  
**問** 完成した地域計画についての見解を伺う。  
**農林課長** 現時点では、10

年後の予測が難しく、現状のままのプランがほとんどである。ただ、圃場整備の計画や農地の集積を進めるモデル的な地区もあるため、今後はこうした取り組みへの支援も検討している。  
**問** 6年度から始めている親元就農支援事業の効果は、

**市長** 現段階で2人に給付している。新規就農者支援制度と併せて市外からの問い合わせもあり、一定の効果は出ていると考えている。  
**市のインフラ資産危険な箇所と対策**  
**問** 県道が陥没し、トラッ

クが横転した事故があった。当市のインフラ資産で、老朽化が進んでいる危険な箇所はあるのか。  
**市長** 上下水道、道路、橋の老朽化に対し、定期点検と計画的な修繕で安全確保に努めている。危険箇所はなく、長期計画に基づく対

策を推進している。  
**問** 廃止した29施設のうち、10年をめどに優先的に解体する5施設の進捗は。  
**市長** 2施設は解体工事を施工中である。残る3施設は、総合計画実施計画に基づき、財政状況を勘案しながら解体を進めていきたい。



きたぐち いさお  
**北口 功** 議員  
(無会派)



## 温泉施設の老朽設備改修 計画的に修繕で安全運営



なかやま荘温泉館入口

**問** 市民の憩いの場として利用されている、なかやま荘と森乃湯の老朽化（鏡のさびやパネルヒーターの液漏れ）への対応はあるか。  
**市長** なかやま荘の鏡は、一部がさびで黒くなっており、6年度中に交換する。森乃湯のパネルヒーターに

ついては、更新費用が高額なため、ブルーヒーターを設置し対応する。今後も指定管理者と協議し、安全な運営に努める。  
**八幡平頂上駐車場混雑時の対策は**  
**問** 春の観光の目玉「ドラ

ゴンアイ」の見頃時、駐車場の混雑や渋滞への対策として、シャトルバス運行の計画はあるか。  
**市長** 本年度から、環境省、盛岡広域振興局、自然公園財団、市観光協会、岩手警察署、秋田県側の関係機関と次年度に向けた検討会議

を開催している。  
**移転する図書館に電子書籍の計画は**  
**問** 移転する図書館に電子書籍を導入する場合、アマゾン社と提携して管理・運営する考えはあるか。  
**教育長** 電子書籍は、音声

読み上げ機能や文字サイズの拡大機能などがあり、読書が困難な方や高齢者も気軽に閲覧できる。一方で、システム導入や運営に要する経費に加え、紙の書籍に比べて数倍の費用がかかることから、財政的な課題が大きいと考えている。



たむらまさもと  
**田村正元** 議員  
(八起会)



## 危険な市道安比線 安全確保のため歩道整備



歩行者の逃げ場がない状況

**問** ハロウ安比校の開校やインバウンドの冬季観光客の増加により、最優先で歩道整備が必要と考えるが、市の見解を伺う。  
**市長** スキーシーズンを考慮すると交通量は増加傾向にある。車両通行の安全と歩行者の安全を確保するた

め、補助金を活用しながら歩道整備を進めていきたい。  
**問** 冬季は吹雪でも外国人の方が多く歩いており、危険な状況だが、市はその状況を把握しているのか。  
**建設課長** 状況は把握しており、今年度中に詳細設計を行い、適切な歩道整備を

検討する。  
**小中学校就学支援**  
**問** ここ10年で物価が大きく上昇している中、支援金額の見直しが必要では。  
**教育総務課長** 国が示す予算単価の基準に従っている。  
**問** 国と八幡平市では平均

年収に大きな乖離がある。地方の実態に配慮した見直しが必要ではないか。  
**教育総務課長** 国の考え方のもとで各市町村が運用することになる。子育て世帯の皆さんを中心に意見を聞きながら、今後は見直しを検討していきたい。

**学校のスキー授業**  
**問** 来年度は2回の実施ができるか。  
**教育指導課長** 小学校の体育の授業は年間105時間と決まっているため難しい。今後もしスキー授業は、維持していきたいと考えている。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



くどう たひろ 議員 (松西会)



## 施設全体の備品購入費は 総額で3億5120万円



建設が進む大更駅前顔づくり施設

**問** (仮称)大更駅前顔づくり施設の工事費とは別に、多額の備品購入費が必要になると考えられるが、施設全体での見込み額は。  
**市長** 備品購入費は1階および共有部分が約1億8090万円、2階部分が約3210万円、3階部分が約

1億3820万円、総額は約3億5120万円である。  
**問** 施設を利用する方が支払う使用料の年間見込み額および利用者数は。  
**市長** 年間の使用料の見込み額は約350万円、利用件数の想定は、1階のカフェ、物販スペース、イベ

ントスペースなどが約360件、2階の子育て支援エリアの利用者数は約7500人である。  
**問** 人件費を除いた水道光熱費などの施設維持管理費は、年間いくらかかるのか。  
**市長** 施設の維持管理、清掃、警備などに約1000万円、消耗品費、水道光熱費などの施設運営に約500万円を見込んでいる。  
**問** 指定管理制度を導入することのところが見解を伺う。  
**市長** (仮称)大更駅前顔づくり施設については、複数の機能が連携する施設であるため、地域連携や市民と

の協働の視点を加味し、指定管理者を決定する。市内のさまざまな状況を理解した団体や企業が望ましいと考えているが、施設の目的や利用者のニーズも踏まえ、最も適したサービスを提供できる企業や団体を選定することが重要と考える。



さいとう たかお 議員 (日本共産党)



## 訪問介護の空白地域解消 国への提言に向け準備



富士見荘指定訪問介護事業所

**問** 安代圏域の訪問介護の再開に向けた支援策を伺う。  
**市長** 休止している訪問介護事業所の運営方針や介護保険の保険者である盛岡北部行政事務組合と協議し、どのような支援が必要か検討を進める。  
**問** 再開までの期間、訪問

介護を希望する方への対応について伺う。  
**市長** 利用希望者の生活状況や困り事などを聞き取った上で、他のサービスなどを活用することで代替できる可能性を検討している。また、通所介護と訪問介護を一体的に提供する複合型

サービス創設など空白地域解消に向け、国に提言する準備を進めている。  
**問** 給食費の無償化は  
**問** 憲法では義務教育は無償とされているが、見解は。  
**教育長** 教育提供に対する対価として授業料は徴収し

ない一方、学校給食費は保護者負担とされている。  
**問** 給食費を無償化する自治体が増えている。早期の実施に向けた考えを伺う。  
**教育長** 国の方針として、学校給食の無償化については、小学校を念頭に8年度の実現を目指すと考えられている。さらに、中学校への拡大も可能な限り速やかに実施する方向で検討が進められていることが報道されている。市教育委員会としても、国の学校給食無償化制度が確立され、その運用が始まる時期に合わせて無償化を実施する考えである。



くまざわ ひろし 議員 (自由クラブ)



## 元気に長生き高齢化社会 フレイル予防を推進する



寺田コミセンのシルリハ体操

**問** フレイル予防に向けた健康教室の開催状況は。  
**市長** フレイルとは、虚弱を意味する心身の脆弱性が出現した状態で、健康と要介護の間である。市の介護予防事業はフレイル予防に着眼して推進している。令和5年度の健康教室は2

60回開催し、延べ2450人の方から参加していた。  
**問** シルバーリハビリ体操の通いの場の現状は。  
**市長** 令和6年12月末時点で10カ所あり、そのうち住民主体の場は8カ所、コミセン主催が2カ所である。

不定期での体操指導の依頼は、年々増加し、浸透してきた。  
**問** シルバーリハビリ体操の指導者数の現状は。  
**市長** 平成29年度から指導者養成事業を開始し、これまで57人の指導者を養成している。そのうち40人の方

が活動可能な状況となっている。内訳は女性が37人、男性が3人である。毎月の定例会で活動の確認や情報交換、体操の復習を行い、会員の育成に努めている。  
**問** チームオレンジの立ち上げの現状と目指す計画は。  
**市長** チームオレンジは、

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。

会派視察研修

(八起会・市民クラブ・北口議員)



高野町研修会場での集合写真

- 期日 令和7年1月20日・21日
- 場所 和歌山県有田川町、和歌山県高野町
- 内容 廃保育園を官民協働で新たな賑わい創出の成功例、観光振興と文化財保護の両立の取組について調査

ありだがわちよう こうやちよう  
**有田川町と高野町の取り組み**

有田川町は、地方創生の一環で廃保育園を若者の企業の間として各教室をテナントで貸し出していました。カフェやパン屋などでにぎわっており、地域住民・民間組織・行政がそれぞれ受益者になる相乗効果を生む仕組みを作っていました。高野町は、高野山という世界遺産があり外国人観光客が多い町です。独自の景観条例を施行し、景観行政団体の指定を受けており、国の歴史的風致維持向上計画にも認定されるなど、さまざまな方策で高野山の景観を維持することで観光振興にもつながっていました。

議会の動き

(1月7日～3月26日)

- 1月
  - ▶7日 議会広聴広報常任委員会
  - ▶16日 議会運営委員会、議員全員協議会、令和7年市議会第1回臨時会、会派代表者会議
  - ▶20日 会派合同視察(八起会、市民クラブ、無会派)(～22日)
  - ▶30日 岩手県後期高齢者医療広域連合議会監査、盛岡広域環境組合議会監査
- 2月
  - ▶4日 議員全員協議会、議会改革推進会議、盛岡市市政調査会定期研修会
  - ▶7日 令和7年2月盛岡広域環境組合議会定例会
  - ▶12日 議会運営委員会
  - ▶17日 令和7年2月盛岡地区広域消防組合議会定例会
  - ▶18日 第4回タレット型端末操作研修会
  - ▶19日 令和7年第1回定例会(～3月18日)、ハチタン議会、議会改革推進会議
  - ▶21日 令和7年2月岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会
  - ▶26日 令和7年盛岡北部行政事務組合議会第1回定例会、岩手県後期高齢者医療広域連合議会監査、盛岡広域環境組合議会監査
- 3月
  - ▶4日 総務教育常任委員会、議会広聴広報常任委員会
  - ▶5日 産業民生常任委員会
  - ▶6日 産業民生常任委員会
  - ▶7日 予算特別委員会(～14日)、議員研修報告会、議会改革推進会議
  - ▶10日 議員全員協議会
  - ▶13日 議会改革推進会議
  - ▶14日 議会運営委員会、オンライン会議操作講習会
  - ▶18日 総務教育常任委員会、議員全員協議会
  - ▶25日 議会運営委員会
  - ▶26日 議会広聴広報常任委員会

次は**6月定例会**(予定)  
※日程は変更になる場合があります。

期日	内容
6月12日(木)	議案上程 ほか
6月13日(金)	一般質問
6月14日(土)・15日(日)	休会
6月16日(月)	一般質問
6月17日(火)	一般質問
6月18日(水)	議案審議
6月19日(木)	休会
6月20日(金)	委員長報告 ほか

議会の傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

開催時刻は一部を除き**午前10時から**です(終了時間は日によって異なります)。詳しくは、八幡平市議会のホームページをご確認ください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和7年3月定例会の視聴回数は**1,277回**です。  
令和6年12月定例会の視聴回数は**728回**でした。  
(令和7年4月18日時点)

クイズ

問 ○の中には、どんな文字が入るでしょう？

平館高校生と市議会議員による模擬議会「○○○○議会」を開催しました。

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。  
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係 FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 令和7年6月13日(金)(当日消印有効)
- 前回(No.78)の正解 18(人) 応募者 16人 正解者 13人



ふるかわつよし  
**古川津好** 議員  
(松西会)



八幡平DMOは成功か  
成功失敗の答えは難しい

問 八幡平温泉郷のレストランが多額の負債を抱えて倒産した。市が観光調査の委託や補助(6年間で約4億4000万円)をしている株式会社八幡平DMOを通じて、この施設を運営する会社に多額の税金が再委託されている。このDMO

の監査はどうなっているか。代表監査委員 監査は委託業務を指導監督する商工観光課を対象に実施した。その中で、市からの委託業務の再委託割合が、県北バスと倒産したレストランを運営する株式会社クレセントに多いため、見直しをする

ように市に意見を述べた。問 既存の八幡平DMOの機能を市観光協会へ移行するのはなぜか。商工観光課長 モデル観光地事業の組織再編により、市観光協会が「観光地域づくり団体」となる。八幡平DMOは「地域経営組織」と

して、新たな活動を行う。問 八幡平DMOへの業務委託を含め、この事業は成功だったと考えるか。市長 成功が失敗かの判断は難しい。コロナ禍で八幡平DMOの本来の力が発揮できなかったことは否めな

いが、観光事業者への波及効果は非常に大きかったと考えている。※DMOとは、観光庁に登録された「観光地域づくり法人」の略称。地域の稼ぐ力を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成するため観光地域づくりの司令塔として戦略の策定・実施を担う。



多額の負債を抱え破産した施設

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。

# 議会のまど

## 市制20周年を目前に



ささき かおり  
佐々木 香織 さん  
(両沼 38歳)

私は昨年から大更コミセンで勤務し、住民の皆さんとの交流の中で、地域コミュニティの大切さを実感しています。その中で、昨年発表された「消滅可能性自治体」のリストで前回に続き八幡平市の名前が挙がったことを知り、強い危機感を抱きました。八幡平市は今年、市制20周年の節目を迎えます。これまでの歩みを振り返るとともに今こそ持続可能なまちづくりに向け、具体的な行動を起こすときではないでしょうか。生まれ育ったこのまちが、活気にあふれ、次の世代へと確かに受け継がれていくことを心から願っています。

**新**しい図書館を建てるよ  
施設を充実した方がいいと思  
います。(渋川・37歳男性)

**表**紙の保育園児に毎号癒  
やされています。子ども  
たちの未来が、いつまでも平  
和でありますようにと願って  
います。(町組・64歳女性)

**大**更駅前顔づくり施設内  
の図書館に本が増える  
ことを期待しています。  
(山後・70歳男性)

**ギ**カイのひろばを読み、八  
幡平市は家庭ごみの排  
出量が県内一であることに驚  
きました。(山崎・40歳男性)



クイズで寄せられ  
た意見などを紹介  
します。

**ご**みの収集日の用紙に目  
立つように生ごみの乾  
かすコツなどを書いてほしい  
です。(山子沢・39歳女性)

**顔**づくり施設内に高齢者  
から子どもまで楽しく  
学べるパソコン教室を開設し  
てほしい。(寄木・69歳男性)

**議**員と語る会に参加した  
者のための議論がなかつた。  
テーマを限定して開催してほ  
しい。(石神2区・31歳男性)

**子**どもが病気の時に朝早  
くから夜遅くまで預け  
られる場所があると良いと思  
います。(渋川・65歳女性)

## ◆編集後記◆

円安や気候変動、ロシア・ウクライナ戦争による物価高騰で、市民の多くが苦しんでいる。市では財政の健全化と市民サービスの維持向上の両立を目指しているが、市政にとって市民の声を取り上げることが大事な一歩だと思う。今回掲載した平館高校生によるハチタン議会は、まさに市民との対話を深め、若い世代の視点を反映させる貴重な機会となった。

委員長 熊澤 博

### 保育所紹介



松尾保育所

保護者  
よしだ ゆき  
吉田 友紀 さん

**松**尾保育所は、子どもたちも先生たちも「元気いっぱい！笑顔いっぱい！」です。何十年先も友達といえるような絆を大切にしている保育所です。子どもたちと先生たちの元気な笑顔は「よし！今日も一日頑張るぞ！」と保護者を元気な気持ちにさせてくれます。また、松尾保育所から見える四季折々の岩手山の雄大な景色のもと、子どもたちの成長を日々感じられるところも魅力です。

※はちまんたい議会だより「ギカイのひろば」No.79(令和7年5月8日発行)の印刷経費は1部75.4円(税抜)、発行部数は9,750部です。